

2018年9月6日

各位

不動産投資信託証券発行者名  
 東京都中央区八丁堀二丁目26番9号  
 ヒューリックリート投資法人  
 代表者名 執行役員 時 田 榮 治  
 (コード：3295)

資産運用会社名  
 ヒューリックリートマネジメント株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 時 田 榮 治  
 問合せ先 取締役企画・管理部長 一寸木 和 朗  
 (TEL. 03-6222-7250)

### 資金の借入れに関するお知らせ

ヒューリックリート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、下記のとおり、資金の借入れ（以下「本借入れ」といいます。）について決定いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### I. 資金の借入れ

##### 1. 本借入れの内容

区分	借入先	借入金額	利率 (注2) (注3)	借入 実行日	借入方法	返済期限	返済 方法 (注4)	担保
短期	株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行及び株式会社三菱UFJ銀行をアレンジャーとする協調融資団（注1）	61億円	基準金利（全銀協1ヶ月日本円TIBOR）に0.25%を加えた利率	2018年 9月10日	左記借入先を貸付人とする2018年9月6日付の個別タームローン貸付契約に基づく借入れ	2019年 9月9日	期限一括 返済	無担保 無保証

(注1) 協調融資団は、株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社三菱UFJ銀行より組成されます。

(注2) 借入先に支払われる融資手数料等は含まれていません。

(注3) 利払日は、2018年10月7日を初回として、その後元本返済日までの期間における毎月7日、及び元本返済日（同日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日とします。）です。利払日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利は、各利払日（初回の計算期間は借入実行日とします。）の2営業日前の時点における一般社団法人全銀協TIBOR運営機関が公表する1ヶ月物の日本円TIBOR(Tokyo Interbank Offered Rate)となります。かかる基準金利は、利払日毎に見直されます。但し、初回の計算期間を除き、計算期間が1ヶ月に満たない場合、又は、1ヶ月を超えた場合は、契約書に定められた方法に基づき算定される当該期間に対応する基準金利となります。基準金利である全銀協の日本円TIBORの変動については、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のホームページ (<http://www.jbatibor.or.jp/rate/>)にてご確認ください。

(注4) 上記借入れの実行後返済期日までの間に、本投資法人が事前に書面で通知する等、一定の条件が成就した場合、本投資法人は、借入金の一部又は全部を期限前返済することができます。

2. 本借入れの理由

本日付で公表の「資産の取得に関するお知らせ」に記載の取得予定資産の取得資金及び関連する諸費用の支払いの一部に充当するためです。なお、当該取得予定資産の詳細につきましては、上記「資産の取得に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

61 億円

(2) 調達する資金の具体的な使途

取得予定資産の取得資金及び関連費用の一部に充当します。

(3) 支出予定時期

2018 年 9 月 10 日

4. 本借入れ後の有利子負債の状況

(単位：百万円)

		本件実行前	本件実行後	増減
	短期借入金（注）	4,510	10,610	6,100
	長期借入金（注）	106,890	106,890	0
	借入金合計	111,400	117,500	6,100
	投資法人債	12,000	12,000	0
	借入金及び投資法人債の合計	123,400	129,500	6,100
	その他有利子負債	—	—	—
	有利子負債合計	123,400	129,500	6,100

(注) 短期借入金とは返済期日までの期間が1年以内のものをいい、長期借入金とは返済期日までの期間が1年超のものをいいます。なお、各時点において返済期日まで1年未満の長期借入金についても、長期借入金に含みます。

II. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本借入れの返済等に関わるリスクに関して、2018年5月24日提出の有価証券報告書「第一部 ファンド情報/第1 ファンドの状況/3 投資リスク」に記載の内容に変更はありません。

以 上

\*本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

\*本投資法人のホームページアドレス：<https://www.hulic-reit.co.jp/>